

“ヨーガといのちの科学”

スワミ・チダナンダ 講演

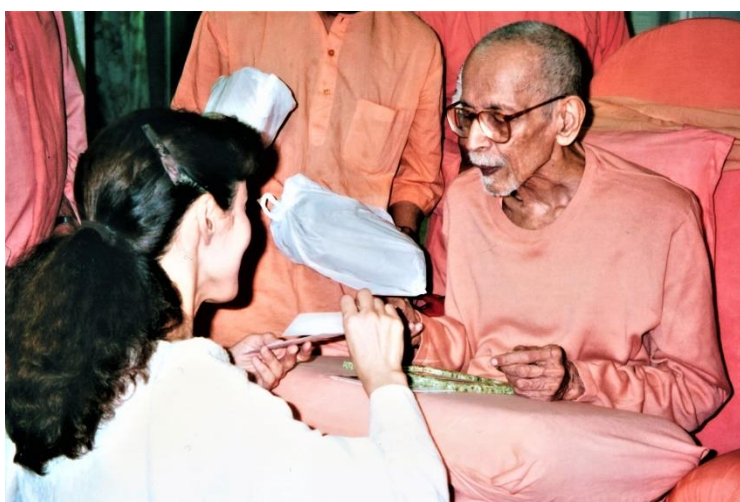
小山 芙美子 編


東宣出版

真のヨガの普及に努める私たちの長年の願いが叶い、インド、シヴァナンダ・アシュラムの初代総長スワミ・チダナンダ師が1988年に初来日されました。スワミジは日本各地でリトリートや講演会を精力的にこなされ、ヨガの真髄、そして宇宙の真理を熱心に説かれました。

チダナンダ師の心に響く、叡智に富んだ講話を、通訳のお一人でした小山芙美子さんが一冊の本にまとめてくださり、どこもかしこもがスワミジのキラキラと光るお言葉とエッセンスでいっぱい、いつもそばに置いておきたい一冊になりました。私たちに「人生とは何か?」「どう生きることが望ましいのか?」「それはなぜなのか?」などなど、私たちの疑問に答え、毎日を安心して生きられるように導いてくれる本です。この本が出版されて30年以上の時が流れましたが、スワミジの教えは時代と共に移り変わるものではありません。ページを開けば、どこを読んでも、その日のテーマに繋がります。毎日、スワミジが語り掛けてくださり、今の生活がいきいきと有意義なものになる智慧を授けてくださいます。

チダナンダ師 (Swami Chidananda) やシヴァナンダ・アシュラム (The Divine Life Society) について、また、“ヨーガとからだの科学”、“ヨーガとこころの科学”、“ヨーガと空の科学”について、バガヴァットギーター日本語訳のダウンロードなどは下記の小山さんのホームページをごらんください。
<http://www.maroon.dti.ne.jp/f-oyama/>



 チダナンダ師は1994年、1995年にも来日されましたが、お手伝いをさせてもらうことがどれほどありがたく幸せなことが体験してみてよくわかりました。真のカルマヨガ、バクティヨガの実践と喜びを教えてくださいました。チダナンダ師は2008年8月28日に92歳でマハーサマディに入られましたが、最後にシャンティニワスにお訪ねした時にも実に懐かしそうに日本の思い出を語られ、私たちをていねいに祝福してくださいました。そして、「私はいつもあなた方のそばにいます。」と仰っていました。